

<第19回 環境システム計測制御研究発表会>

見学会報告

EICA 未来プロジェクトII

東京大学大学院 新領域創成科学研究科 社会文化環境学専攻 味塾・佐藤研究室 修士課程2年

田崎 彩

朝 8 時半、前日の発表終了の充実感と懇親会(二次会、三次会があった人もいたみたいですが)のお酒が残っているなか、静岡駅からバスに乗り込み見学会へと出発。まずは駿河湾海洋深層水関連施設4箇所(深層水ミュージアム、静岡県水産技術研究所、静岡県深層水取水供給施設、焼津市深層水脱塩施設)を訪れた。海洋深層水はちょっと前に騒がれていたが最近ではそれほどでもなく、私は深層水がどのようなのかあまり良く知らなかった。施設を見学して得た知識で説明すると、海洋深層水とは表層水が冷却され沈降した水深 200m 以深にある海水のことであり、①冷たい(一年を通じて 10℃以下)②栄養分が多い(太陽光線が届かないので光合成が行われず消費されないため)③きれい(細菌や有害物質が少ない)といった特徴を持っているということであった。

また、駿河湾は日本一深い湾で最も深いところは 2,500m もあり、起源の異なる 3 種類の海洋深層水が存在している。水深 200 ~ 500m の黒潮系、水深 500 ~ 1,500m の亜寒帯系、水深 1,500m 以上の太平洋深層水のうち、見学させて頂いた施設では水深 397m(黒潮系)と 687m(亜寒帯系)の 2 層から一日当たり 2,000 トンずつ取水することができる。この取水した深層水は一般の人でも給水可能だということで少し味見をさせてもらったところ、水深の深いほうがまろやかな味であった。

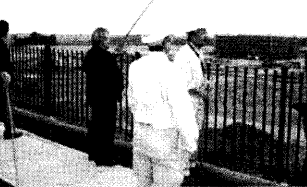
687m 深層水は千年以上前の水だということでここに行けば普段味わうことのできない貴重な水と巡り合うことができる。水深 1,500m 以上の太平洋深層水を味見することができたなら、さらに深みのある深層水を味わえたかもしれない。

焼津市脱塩施設は一般の人に深層水を供給しており、この日もポリタンクを持った地元の人が次々に訪れていた。ここで供給されている水は駿河純水(脱塩水)、駿河濃水(深層水を濃縮した水)、駿河硬水(ナトリウムイオンを除去した硬水)、駿河塩水(ナトリウムイオン濃度を高めた濃塩水)の 4 種類で、逆浸透膜方式や電気透析方式などを用いて加工している。純水以外は食品や産業に利用されているとのことで、深層水を使った商品も数多く販売していた。塩や豆腐といったものから飴や化粧品まで幅広く活用することができるそうだが、

女性としてはやはり化粧品と深層水ミュージアムに隣接したタラソセラピーが気になった。

午後は、小川漁港の食堂の美味しい海鮮丼(釜揚げしらす付きで本当においしかった!)で胃袋を満足させた後、富士山静岡空港へと向かった。空港建設現場では小雨の降るなか建設中の空港を端から端まで見学させていただいた。全国的にも珍しいという自然環境保全システムとその現場の説明を受け、空港周辺地域の自然環境を維持または再生するために使用されている様々な技術を知ることが出来た。まず、空港建設に伴い新たに造成された斜面を緑化するにあたって地域の樹木を使用していることには驚いた。これは空港周辺で採取した種子から生産した苗木や掘り取ったり伐採した樹木のみを用いて森林の復元を行い、地域の植生を変化させないだけでなく他地域の遺伝子を持ち込ませないという配慮である。時間も手間もかかるが地域の環境というものを第一に考えた結果生まれた発想であり、地球の環境問題を考える上でもとても重要な発想であると感じた。

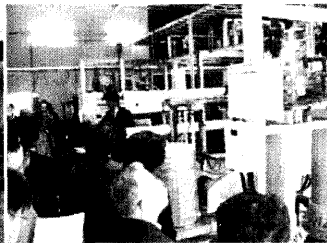
他にも、ビオトープを整備して野生生物の生息空間の復元を進めており、多様な環境復元の効果はすでに現れていると言う。ただ、雨が降っていたためビオトープを見学できなかったのはとても残念だった。また、工事に伴って発生する伐採木はチップ化して緑化のための堆肥として



静岡空港工事現場



松井会長と筆者



深層水脱塩施設

リサイクル活用し、なんと廃コンクリートも破碎して空港用地内の道路などの資材に利用されている。空港建設において現場内での物質のリサイクルを行うのは簡単なことではないと思うが、とても細かいところまで気を配って工事しているということが伝わってきた。富士山静岡空港の見学は、ある地域内での“環境保全”を実現するために何が 필요한のか深く考えさせられるものとなった。

予定より少し早く静岡駅に到着し今回の見学会は終了となったが、ひとりでは決して行かないだろう場所に行き、専門家による説明や深層水の味見など貴重な体験ができ、とても充実した時間を過ごすことができた。そして、平成 21 年に富士山静岡空港が完成したら空港周辺の自然環境がどう変化したのかを確認しにもう一度訪れたいと思う。